

2013年7月4日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報セクション

英国アップストリーム・サービスプロバイダーとの資本提携

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市 代表取締役社長:澁谷 省吾)は、このたび油田・ガス田開発、低炭素プロジェクトの計画立案、初期設計に専門性を有する Xodus Group (Holdings) Ltd.(本社:英国 スコットランド アバディーン市、以下、Xodus Group)と資本提携いたしましたので、お知らせいたします。

1. 出資先 : Xodus Group (Holdings)Ltd.
2. 出資金額 : 100 億円規模
3. 株式取得 : 議決権付普通株式の過半数を取得
4. 経営への関与 : 議長を含む役員 3 名(内 1 名は非常勤)を派遣
5. 資本提携の狙い :

世界的な石油・天然ガス需要の増大を背景として、海洋を始め、世界各地でエネルギー開発が加速しています。新規開発に加え、既存油田・ガス田の設備改造・補修の拡大、また老朽化した設備の休止・廃棄等、油田・ガス田開発(アップストリーム)分野での環境との調和を重視したエンジニアリング会社の果たす役割は増えています。

斯かる背景を受け、当社は本年5月に発表致しました中期経営計画において、オフショア及びアップストリーム分野への進出を成長戦略の一つとして位置付け、その推進組織として7月1日付にてマリン・アップストリーム事業本部を設立しました。「エネルギーと環境の調和を目指す」企業としてエネルギー開発のバリューチェーンを上流・下流に拡大する事が当社の目指す姿です。欧米のエンジニアリング会社がオフショア及びアップストリーム分野に於いて実績を上げている中、当社はこの分野の知見を補完すべく、今回の資本提携に至りました。

Xodus Group は、オフショア及びアップストリーム分野において専門的な知見を有し、北海油田を中心に世界各地で幅広く調査・検討・計画・概念設計等のサービスを提供する高機能サービスプロバイダーです。Xodus Group は、2005年に設立された比較的若い企業ではありますが、メジャー、準メジャー、独立系の石油資源開発会社等から継続的に受注を積み上げており、今後も地域及びサービス範囲を拡大させることで更なる成長と収益が期待されます。

当社が培ったエンジニアリング機能と Xodus Group が保有するオフショア及びアップストリーム分野における

知見を融合させ、日本の石油資源開発会社をはじめとする顧客に提供し、同分野への進出に積極的に取り組んで参ります。

6. Xodus Group の概要

社名	Xodus Group (Holdings) Ltd.
代表者	Colin Andrew Manson
所在地	Xodus House, 50 Huntly Street, Aberdeen, AB 10 1RS, UK
主要な事業所	ロンドン、ハーグ、ドバイ、ヒューストン、パース、オスロ、ラゴス
資本金	£975,000 (2012年12月末時点)
設立	2005年
従業員	約600名
売上高	約90億円(2012年度)
事業内容	以下の分野の調査・検討・概念設計・基本設計(一部) ①油田・ガス田の全体開発・運営計画 ②海中(subsea)施設 ③地中(subsurface)/井戸(well) ④環境、安全(technical safety & risk) ⑤分析/解析(振動、流動、他各種モデリング) ⑥低炭素型エネルギー(洋上風力発電、海洋エネルギー開発、CCS)

以上

この件に関するお問い合わせ先:

IR・広報セクション 伊藤健 / 高橋昌子

電話: 045-225-7734 FAX: 045-225-4962

URL: <https://www.chiyoda-corp.com/contact/index.php>